

管理事務所からのお知らせ

今年は梅雨明けが遅く8月上旬までぐずついた日が続きました。その後は平年並の天候でした。9月に入りほとんど雨がなく、日中は暖かな日が続いているものの、朝夕は冷え込む日が多くなっています。気温は昨年よりもやや低めに推移しているようです。

◎強風対策と火気の取り扱いについて

- ・北西風の強くなる時期です。退荘の際は、屋外にあるテーブル・イス等は屋内に入れて、雨戸を閉めてロックして下さい。
- ・空気が乾燥してきますので火気の取り扱いに注意して下さい。また、薪ストーブの灰の始末などは特に注意して下さい。

◎サルに注意

- ・秋は別荘地内に野生のサルが頻繁に出没することがあります。危険ですので、近づかないようにして下さい。また、食べ物は絶対に与えないで下さい。

◎冬期間の入荘時の注意点

- ・夜間の除雪作業は実施しておりません。また、路面の凍結等があり危険ですので、なるべく日没前に入荘されますようお願いいたします。なお、道路状況等につきましては、前もって電話で確認されることをお勧めします。
- ・タイヤチェーンはスタッドレスタイヤ装備車でも、必ず用意して下さい。4WD車でもチェーンの必要な場合がありますので準備しておいて下さい。

那須高原 催し物

10月

21(水)・22(木)
手づくり祭り(那須町・道の駅 友愛の森)
24(土)・25(日)
巻狩祭り(那須塩原市・那珂川河畔公園ほか)

11月

3(祝)
那須塩原ハーフマソン大会(那須塩原市)
8(日)
収穫大感謝祭(那須町・道の駅 東山道伊王野)

白笹何でも

Q & A



Q デジタル受信用のアンテナに交換しようと思っておりますが費用はどの程度かかるでしょうか？

A それぞれのお宅の条件によって変わりますが、通常約3万円程度になると思います。BSアンテナやブースターが必要な場合は、7万～8万円になることがあります。

編集室より

秋の星座を探してみましよう。10月の宵口、まだ夏の大三角のひとつ白鳥座のα星デネブが天の川のやや西側に見つかるでしょう。天の川の流れに沿って東を見ていくと、Wの字型、カシオペアの5つ星が見つかります。この星座を挟むようにアンドロメダ、ケフェウスの2星座があります。この3人は神話の中では実の親子で、さらに東のペルセウスが生贖にされたアンドロメダ姫を助けに昇ってくる。という筋立てです。星の神話に興味のある方は是非、秋の夜長ギリシャ神話をひもといてみて下さい。

このところの健康志向の高まりで今、蜂蜜がちよっとしたブームになっています。最近はその那須でも専門店が何軒かオープンしています。那須街道白沢橋付近、『Bee's Labo』はオープンして5年目、蜂蜜は全て国産、レンゲ、アカシア、山桜、栗、ミカン(宮崎産日向夏)、等々16種を揃えています。中でもソバの黒蜜はポリフェノールとルチンが豊富に含まれています。近くをお通りの際は是非お立ち寄り下さい。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽にお寄せください。ご応募お待ちしております。

編集発行
黒磯観光開発株式会社
本社・現地管理事務所



〒325-0111
栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31
☎ 0287(69)0331(代)

白笹だより

No.114
2009.10



紅葉の始まった茶臼岳

今回の表紙は那須連山茶臼岳を北側から臨んだ写真です。那須町の観光課よりお借りしました。那須塩原市から見ると丁度裏側になります。標高1915mの噴火口からもくもくと噴煙が出ているのが見えます。最も新しい爆発は1963年(微噴火)、次いで1960年(微噴火)、1953年(小噴火、無限地獄火口)、1942～3年(噴気活動)、1881年(大噴火、火口から周囲30kmまで降灰)、1420年(大噴火、死者180余名)…。火口は一定していません。

東の側面には標高1690m迄ロープウェイが設けられ、登頂しやすくなっています。9月下旬ころから紅葉も始まり、11月迄登山者でいっぱいになります。那須連山は1800m級の山々が連なり登山、トレッキングの楽しみやすいコースになっていますが、やはり油断は禁物です。山に登る際は事前に登山地図でじっくりとコースの確認をし、自分の体力を過信せず、必要な時間や休憩時間を余裕を持って計算し、食料や水は多めに用意し、勿論地上の電波は届かなくなりますので事前に天気予報をチェック、雨具や防寒服も必ず用意して行ってください。仲間ともしっかり打ち合わせをし、すれ違う登山者と声を掛け合い行く先の情報を聞き出してみるのもよいでしょう。そして危険を感じたら直ぐ引き返す勇気も必要です。くれぐれも事故の無いよう、秋の那須を満喫していただければ幸いです。

白笹掲示板

● 水抜きはお早めに

・11月に入りますと、突然の寒波の影響で水道・温泉の配管や器具が凍結し破損するおそれがありますので、なるべく早めに水抜きを実施して下さい。また、他の方に別荘をお貸しになる場合は、水抜きの手順等についてご説明をお願いいたします。ご不明な点は管理事務所にお問い合わせ下さい。管理事務所では各戸の水抜き点検を11月上旬より順次実施していく予定です。

● 支障樹木の除去についてお願い

・道路に張り出した樹木や枝は、除雪作業の妨げになることがありますので順次取り除いて参りたいと思います。皆様のご理解をお願い致します。

エンジョイしています。別荘ライフ



坂田さんご夫妻

今回は東久留米市在住の坂田さんご夫妻に登場していただきました。「那須は植物の種類が多く、自然観察には大変良い条件だったことから白笹の別荘地を選びました」とのことです。ご寄稿ありがとうございました。

私達夫婦が、この白笹に別荘を求めてから来年で20年になるうとしています。

最初の10年は、北栃木の地方のあちこちを巡り、4月から11月末まで、よくこの山荘を利用しました。そしてこちらの人々の人情にふれ、独特の栃木弁にも慣れてきました。また、この地の温泉巡りも私達の喜びになっています。都会の環境と違い、空気も水も良い標高1,000m近い土地での自然観察も、私達の別荘生活の主な目的のひとつです。

種類の多いカエデ類や、山地でのみ見られる樹木の数々を、散歩しながら調べるのも楽しく、野鳥や昆虫類の種類の多さにも驚きました。山野草では園芸種や、帰化植物も多少混じりますが、この山地特有のもの

もいくつか見られ興味深いものです。60代、70代の頃は、よく那須岳の周辺へ出かけました。沼原からは白笹山を経て南月山へ行ったり、峰の茶屋から朝日岳を経て、三本槍岳へ登り、北温泉へと下った事もあります。

特に南月山と姥ヶ平にはよく出かけ、動植物の観察を重ね、調べた動植物は数知れない程でした。近くの沼原には、今でもよく出かけます。そこで早朝の空気の中、朝食を食べる時の気分の良さは格別のものがあります。

人ごみが多く、車の混雑する那須の方へはあまり行きません。しかし小深堀での自然観察はとても素晴らしく、春・夏・秋と次々と季節による自然の変化を見に行くのが、私達の最上のよろこびです。塩原方面、南会津方面、日光や奥日光への日帰り旅行が楽しめたのも、この白笹の別荘があってこそです。

最近では、主に夏に来ることが多くなり、別荘地内の朝夕の散歩の時、行き交う人達とのふれ合いを楽しんでいます。管理事務所の皆さんとも顔なじみになり、今までいろいろお世話になっているので、感謝しています。

あと何年このような楽しみができるかわかりませんが、この白笹別荘地での日々が私達の人生を豊かにしてくれたのは確かです。

誌面をお借りして、私達の見つけた白笹別荘地の動植物の一部をお知らせしましょう。

(樹木) ミズナラ、ウラジロモミ、ノリウツギ、リョウブ、フサザクラ、ウリハダカエデ、ヤマハンノキ、ヤシャブシ、コミネカエデ、ヤマウルシ、アオダモ等七十六種は観察しましたが、実際はこの倍以上あると思います。

(草本) マルバダケブキ、ツリガネニンジン、ジイソブ、ギンラン、ツチアケビ、カタクリ、ショウジョウバカマ、ミヤマスミレ、ヘビノネゴザ等、春から秋にかけて沢山の野草が見られます。内緒にしたいランの仲間も。

(昆虫) アサギマダラ、ミヤマカラスアゲハ、ヒカゲチョウやシジミチョウ、セセリチョウの仲間もいます。アキアカネの群や、パトロールするオオヤマトンボ。

(野鳥) オオルリ、キビタキ、アカハラ、カケス、ノスリ等、40種以上は見られます。最近では数や種類が少なくなったようです。

那須で見られる山野草⑮ トリカブト(キンポウゲ科) 鳥兜

古来より猛毒のアルカロイドを含む毒草として知られてきました。狼や熊など大型の動物を射止める際、矢の先に塗るなどして使われていたこともあります。現代では毒分を分解精製し漢方薬として用いられ、鎮痛、利尿、リウマチなどに効き目があると言われています。

高さ1m程に成長し9月から10月にかけて、総状に10花程、濃い紫色の花を咲かせます。その独特の花の形状が舞臺の鳥兜に似ていることからこの名が付けられました。葉は掌状で三〜五に裂け二輪草の葉に似ています。花の無い時期、セリやゲンノショウコに間違えられることがあります。日本では40ほどの種類が確認され、園芸用には中国産やヨーロッパ産が園芸店で購入できます。



▲トリカブトの花 管理事務所付近にて

おいしい場所 お教えします

『プチホテル シュエット』

Tel 0287-77-0878

営業時間 11:30~14:00 (ランチ・完全予約制)

18:30 (ディナー・完全予約制)

定休日 特にもうけていません



今回紹介するお店は『プチホテル シュエット (ふくろうの意：フランス語)』です。那須街道広谷地交差点を東へ県道68号線を車で約10分。大沢の交差点の直ぐ手前にある洋風の洒落た建物です。プチホテルとして宿泊をメインとしていますが、お昼と夕方はレストランとして世の食通の皆様においしいフランス料理を提供しています。

オーナーの藤川さんは、「お店を12年前(1997年4月)にオープンする以前には、東京のホテルでフランス料理を担当していました。その関係で本場フランスの星付きレストランで料理の修業を数年間することが出来ました。おいしい料理やワインを時間を気にせず心ゆくまで味わって頂くには宿泊していただくのがベストと考え、両立させるのは大変なことではあるけれど敢えてペンションとしてオープンすることを決意しました」と語ってくれました。

大切にしていることは何と言っても料理の素材選びです。「素材には妥協せず徹底的にこだわっています。牛肉は栃木産を使用、野菜も地元の直売所をまわり、その時入手可能な最良のものを選んでいきます」とのことです。

また、予約サイト『じゃらん』のランキングでは、連続上位を確保しています。特に中高年の方に「食後胃がもたれない」と評判です。

メニューは基本シェフのお任せになります。

ランチ	魚コース	2600円
	肉コース	3800円
	*フルコース	5000円
ディナー	フルコース	6200円

*『白笹だより』を見てきたお客様に限りです。

紅葉の那須の峰々を窓の外に眺めながら是非一時、一流のフランス料理をご堪能下さい。

